



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 永大化工株式会社

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 服部憲治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,980	7.2	79	△40.6	86	△52.9	85	△50.1
27年3月期第3四半期	4,643	5.1	133	46.1	183	61.7	170	82.6

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 89百万円 (△61.0%) 27年3月期第3四半期 230百万円 (2.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	13.45	—
27年3月期第3四半期	26.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
28年3月期第3四半期	8,036		6,333	78.8			1,000.02	
27年3月期	8,270		6,313	76.3			996.74	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 6,333百万円 27年3月期 6,313百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭				
27年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,540	0.3	90	△45.9	95	△57.6	95	△51.7	15.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,300,000 株	27年3月期	7,300,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	966,620 株	27年3月期	965,737 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	6,333,774 株	27年3月期3Q	6,334,263 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に企業収益は好調を維持し、雇用・所得環境の改善が見られるなど緩やかな回復基調が続いていますが、中国をはじめとした新興国経済の景気減速の懸念や原油価格の下落に伴う世界経済への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、グローバルで存在感のある合成樹脂メーカーとして自動車用品ならびに産業資材分野において、企画開発設計から提案までトータルにサポートできる体制のもと、コスト競争力のある生産調達ルートの確立と商品開発力の強化に注力するとともに、グループ一体となって顧客ニーズに対応した商品の提案を推進し、積極的なビジネス展開を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高4,980百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益79百万円（前年同期比40.6%減）、経常利益86百万円（前年同期比52.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益85百万円（前年同期比50.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## 〔自動車用品関連〕

自動車用品関連につきましては、一部の新型車および軽自動車の需要増加があり、特に当社は軽自動車用フロアマットのシェアが高く、上半期については売上は堅調でありましたが、10月以降は販売がやや低調に推移したことなどから、売上高3,681百万円（前年同期比12.3%増）となりました。利益面においては円安による輸入コスト増加の影響などから、営業利益55百万円（前年同期比57.7%減）となりました。

## 〔産業資材関連〕

産業資材関連につきましては、電子部品向け保護用部材マガジンスティックおよび一部の好採算商品の売上は順調に推移しましたが、洗濯乾燥機用スタンドおよびオフィスチェアの売上の落ち込みが影響したことから、売上高1,298百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益23百万円（前年同期比1499.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ＜資産の部＞

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は8,036百万円となり、前連結会計年度末と比較して234百万円の減少となりました。

流動資産の合計は4,876百万円となり、前連結会計年度末と比較して365百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少43百万円、受取手形及び売掛金の減少216百万円、たな卸資産の減少68百万円によるものであります。

固定資産の合計は3,159百万円となり、前連結会計年度末と比較して131百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の増加89百万円によるものであります。

## ＜負債の部＞

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は1,703百万円となり、前連結会計年度末と比較して253百万円の減少となりました。

流動負債の合計は1,245百万円となり、前連結会計年度末と比較して263百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少93百万円、電子記録債務の減少75百万円、賞与引当金の減少60百万円によるものであります。

固定負債の合計は457百万円となり、前連結会計年度末と比較して9百万円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金の増加29百万円、退職給付に係る負債の減少19百万円によるものであります。

## ＜純資産の部＞

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は6,333百万円となり、前連結会計年度末と比較して19百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加15百万円、その他有価証券評価差額金の増加12百万円、為替換算調整勘定の減少11百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想については、平成27年5月12日に公表しました、通期の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年2月10日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,729,020	1,685,053
受取手形及び売掛金	1,584,847	1,368,423
商品及び製品	865,311	855,557
仕掛品	126,246	149,229
原材料及び貯蔵品	723,926	642,685
繰延税金資産	77,804	76,302
未収入金	76,575	53,266
その他	59,007	46,277
流動資産合計	5,242,739	4,876,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	697,705	655,972
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	203,786	334,827
有形固定資産合計	2,446,300	2,535,609
無形固定資産		
土地使用権	225,281	217,948
その他	19,690	17,020
無形固定資産合計	244,971	234,969
投資その他の資産		
投資その他の資産	336,565	389,146
投資その他の資産合計	336,565	389,146
固定資産合計	3,027,838	3,159,724
資産合計	8,270,578	8,036,520
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	561,261	467,481
電子記録債務	619,367	543,883
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	8,000	16,800
未払法人税等	21,252	3,831
賞与引当金	87,867	27,329
役員賞与引当金	16,000	—
その他	145,288	135,997
流動負債合計	1,509,038	1,245,323
固定負債		
長期借入金	—	29,000
繰延税金負債	20,819	14,223
再評価に係る繰延税金負債	286,844	286,844
役員退職慰労引当金	34,417	42,887
退職給付に係る負債	101,714	82,126
その他	4,125	2,611
固定負債合計	447,921	457,693
負債合計	1,956,959	1,703,016

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	3,446,002	3,461,535
自己株式	△236,377	△236,653
株主資本合計	5,655,079	5,670,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,298	30,783
繰延ヘッジ損益	494	△1,204
土地再評価差額金	471,389	471,389
為替換算調整勘定	207,309	195,348
退職給付に係る調整累計額	△38,952	△33,148
その他の包括利益累計額合計	658,539	663,168
純資産合計	6,313,618	6,333,504
負債純資産合計	8,270,578	8,036,520

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,643,400	4,980,015
売上原価	3,448,702	3,825,972
売上総利益	1,194,698	1,154,042
販売費及び一般管理費	1,061,672	1,074,960
営業利益	133,025	79,082
営業外収益		
受取利息	608	751
受取配当金	1,452	2,002
為替差益	54,712	—
受取賃貸料	—	2,638
その他	5,353	4,731
営業外収益合計	62,126	10,124
営業外費用		
支払利息	4,128	849
為替差損	—	1,165
賃貸費用	—	666
社葬関連費用	4,076	—
その他	3,728	297
営業外費用合計	11,933	2,978
経常利益	183,219	86,227
特別利益		
固定資産売却益	268	296
投資有価証券売却益	559	—
特別利益合計	827	296
特別損失		
固定資産処分損	43	0
投資有価証券評価損	—	164
特別損失合計	43	164
税金等調整前四半期純利益	184,002	86,359
法人税、住民税及び事業税	13,914	6,846
法人税等調整額	△717	△5,697
法人税等合計	13,197	1,149
四半期純利益	170,804	85,210
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,804	85,210

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	170,804	85,210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,637	12,485
繰延ヘッジ損益	18,253	△1,699
為替換算調整勘定	31,391	△11,960
退職給付に係る調整額	6,368	5,804
その他の包括利益合計	59,651	4,629
四半期包括利益	230,456	89,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	230,456	89,839
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,276,559	1,366,841	4,643,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,276,559	1,366,841	4,643,400
セグメント利益	131,561	1,464	133,025

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,681,092	1,298,923	4,980,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,681,092	1,298,923	4,980,015
セグメント利益	55,663	23,419	79,082

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。